

社会教育 コーナー



「隼に生まれ、育ち、暮らしてよかった！」 隼地区公民館（八頭郡八頭町見槻中）

隼プールでつながる地域の「和」「話」「輪」



隼地区では、隼小学校の平成29年閉校に伴い、それ以降、運動会、プール祭り、プルー斉清掃等の事業を公民館単独で開催しています。公民館が中心となって地域課題解決組織である隼創生会や隼地区子ども会を組織し、隼地区まちづくり委員会等、地区の他団体との連携や共催事業を実施するなど、地域資源を活用したまちづくりや地域住民の健康増進に取り組んでいます。

【隼プルー斉清掃】（山陰初の長水路プール）

毎年6月初旬に年1回実施しており、町教育委員会、日赤奉仕団、まちづくり委員会、小中学校、PTA、子ども会、隼Lab.等、多くの方に参加を呼びかけ約100名が参加している。みんなで一斉清掃をすることで「自分たちの地区のプール」という住民みんなの意識が醸成されている。

プールがきれいになった！今年も早く泳ぎたい！



【隼プール祭り】

今年度、51回の開催を数える歴史ある楽しい祭り。毎年400名近くが参加。閉校した隼小学校で代々歌い継がれてきた「水泳の歌」の歌唱や、有志による演芸、集落対抗水泳リレー、宝拾い、お楽しみ抽選会などを催し、あらゆる世代が参加できるよう工夫している。

このレース、絶対に勝つぞ。



プールサイドで楽しい落語も聞きました。

【公民館だより】

隼地区の住民向けに公民館活動、行事予定や事業の紹介、地区の出来事を記載し、地区への情報発信やフィードバックをしている。



【隼地区敬老会・いきいき体操】

バス運行による送迎や演芸の多様化を図っている。また、従来、着座方式であったものを椅子方式へ変更し、土足シートの利用で靴を履き替える必要がないようにするなど、運営方法の見直しを行った。

敬老会が楽しみになった。



椅子のおかげで足腰や膝が楽になって、こりゃあええわ。

【隼地区駅伝競走大会】

本年度、56回を数える伝統のスポーツ大会。誰でも気軽に参加しやすい距離設定がなされ、小学生から大人までが集落代表選手として参加し、活躍している。

頑張って走りきるぞ！



週に1回、みんなが集まって、しゃべって体を動かすのが楽しみ。

※写真はコロナ前のものを使用しています。

隼地区公民館では、今後もさらに地域の人材データベースを整備し、スクラップ&ビルドを適宜行い、世代間交流事業の推進が進むよう検討する予定です。地域の強みである隼プール等の地域資源や人材を活用して、子どもたちの未来や持続的な隼地区の実現につながる事業を行い、子どもたちや住民の心に「隼に生まれ、育ち、暮らしてよかった」という思いを育んでいます。